

豊小っ子だより

竹田市立豊岡小学校
2024年11月27日
文責：安東 紀代美



豊岡小HPへ

みんな『しあわせになあれ』

～解放文化祭に向けての取組～

11月23日、豊岡小学校は豊肥地区解放文化祭に参加しました。豊肥地区解放文化祭は、平成2年に「県内で、日々取り組んでいる地域活動や解放学習の成果と紹介、各種文化活動の発表を行いたい」という強い思いのもと行われ、以来、あらゆる差別問題の解消に向けた活動として、一度も途切れることなく継続して開催されています。「差別のない明るい社会づくり」と「人権感覚を磨く人材育成」に大きく貢献しています。

豊岡小学校は、今年度、この解放文化祭に参加するにあたり、一人ひとりの名前にスポットをあて、人権教育を進めてきました。学習を通し、子どもたちは名前に込められた愛情を感じ、自分も友だちも幸せになあれという思いをもちました。当日は、その思いを存分にのせて、『しあわせになあれ』を歌い上げました。



自分の名前の由来を発表し合う様子



大事な名前の学習からどんなふうにかを話し合う様子

また、2曲目の『地球の子どもたち』は、この世に生を受けたことの奇跡を感じ、同じ星に生きる仲間たちに思いを馳せながら、つながっていこう、そして次世代につなげよう、という歌です。この歌の詩をもとに、6年生が自分たちで詩をつくり、歌の最初に朗読をしました。子どもたち全員が、詩に込められた思いを歌声にのせて、澄み渡る歌声で歌ってきました。会場の皆さんの心にしっかりと届く歌声でした。応援してくださった皆さん、ありがとうございました。



6年生4人が朗読する様子

～6年生自作の詩 『地球の子どもたち』～



今 ぼくたちは ここにいる 豊かな自然 優しい友だち みんなのふるさと
自分とは違う人でも お互いに認め合い 手と手を取り合い ともに生きよう

この平和が ずっと続くように 国境を越えて 認め合える世界がくれたら
みんなと 未来をつないで 小さな勇気 小さな一歩
支え合おう みんなで 助け合おう みんなで 世界が一つになるように

親子ふれあいレク

11月17日、親子ふれあいレクが行われました。親子でチームに分かれ、ドッチビーとシャッフルボードを楽しみました。一番の盛り上がりは何と言っても、親子対決のドッチ



ビー。子どもチームが親チームを当てるたびに、大きな歓声が上がっていました。時間を忘れてしまうほど楽しかったようで、満足した笑顔が広がっていました。この日は、たくさんのおうちの方にご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



騎牟礼城址公園祭り

11月2日、豊岡地区の騎牟礼城址公園祭りがありました。今年も、このお祭りの中で、子どもたちは全校合唱と高学年ソーランの踊りを元気に披露しました。そして、今年は、6年生が総合的な学習で学んだ「騎牟礼城址」についても発表しました。地域の方の騎牟礼城址を守りたいという思い



にふれ、自分たちも守っていきたいという気持ちを学習したことと一緒に一生懸命に発表しました。このような学習を通して、地域への愛着を深め、自分たちにできることを考えていくことにつなげてほしいと思っています。地域の皆さんに少しでも子どもたちの元気が届きますように…

チャンプ本決定戦



豊小恒例の「チャンプ本決定戦」が20日に行われました。低学年のクイズ形式、高学年のジェスチャーと工夫も広がってきています。今回は防災の本を選んだ子どもがいましたが、今回も「いじめ防止法」の本や税金の本を選ぶなど、選書にも工夫が見られました。1年生も堂々と発表していて、上級生を見て育つよさを感じました。